

令和3年9月13日

読谷村とケイスリー株式会社との包括連携に関する協定締結について ～ナッジで村民サービスの向上を！～



ナッジ[※]は、欧米をはじめ世界の 200 を超える組織が、あらゆる政策領域に活用しており、日本においても環境省などの各省庁や横浜市などの地方自治体が推進しています。

読谷村では、読谷村ゆたさむらビジョンに掲げる諸施策の達成に向けて、ナッジを活用した村民本位の政策を推進することを目的に、「新型コロナウイルス対策」や「子ども子育て支援」、「健康づくり」等において、ケイスリー株式会社（本店：沖縄県那覇市、代表：幸地正樹）と令和3年9月17日、下記のとおり包括連携協定を締結しますので、お知らせいたします。

1 協定の名称

「行動科学を活用した村民本位の政策推進に関する包括連携協定」

2 協定締結式

令和3年9月17日(金) 16:00～ 読谷村役場 3階庁議室

3 協定の目的

行動科学を活用した村民本位の政策を推進し、村民サービスの向上および地域の活性化を図ることを目的とします。

※ ナッジ(nudge)とは、英語で「そっと後押しする」の意味で、行動科学の知見の活用により、「人々が自分自身にとってより良い選択を自発的に取れるように手助けする政策手法」のこと

4 連携事項

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策に関すること
- (2) 子ども子育て支援・福祉に関すること
- (3) 予防医療・健康づくりに関すること
- (4) 納税促進に関すること
- (5) 防災に関すること
- (6) マイナンバーカード交付に関すること
- (7) 産業振興に関すること
- (8) まちづくりに関すること
- (9) ダイバーシティ&インクルージョンに関すること
- (10) 地域通貨の活用に関すること
- (11) 情報発信に関すること
- (12) ナッジ理論を活用した政策推進チームの設置・運営に関すること
- (13) その他、前条の目的を達成するために必要な事項に関すること

5 若年層新型コロナウイルスワクチン接種率向上について

包括連携協定に基づく最初の事業として、最新の行動変容理論に基づくナッジ活用とデジタル化の導入を進めることで、若年層を中心とした新型コロナウイルスワクチンの接種率向上を目指す取り組みを開始します。

【包括連携協定に関するお問い合わせ先】

ゆたさむら推進部企画政策課

T E L : 098-982-9205

【新型コロナウイルスワクチン接種率向上に関するお問い合わせ先】

総務部新型コロナウイルス感染症対策推進室

T E L : 098-901-4500